

Press Release

資生堂、新工場を福岡県久留米市に建設 ～国内外の化粧品需要拡大、今後の成長に対応～

資生堂は、福岡県久留米市に新たな生産拠点「資生堂九州福岡工場(仮称)」(以下、九州福岡工場)を建設することを決定しました。同工場は主に国内外向けのスキンケア製品の製造工場として、2021 年度中の稼働を予定しています。なお、投資額は約 400～500 億円を見込んでいます。

生産能力増強の背景

資生堂は、中長期戦略「VISION 2020」(2014-2020 年)で掲げる「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」を目指し、全社一丸となりさらなる成長の実現に取り組んでいます。生産戦略においては、現在全社的なマーケティング戦略と連動しながら、グローバルな視点でサプライチェーン戦略の構築を進めており、原価だけでなく、リードタイムや在庫、原材料調達など様々な要素を加味し、グローバルで展開している各工場にて、柔軟に対応できる体制づくりを進めています。そうした中、国内外の化粧品需要拡大に対応し、今後の更なる成長性を確保するため、中長期的に安定した供給体制の確立が不可欠と判断し、現在建設中の那須工場、大阪新工場(仮称)に続き、新たな工場の建設を決定しました。なお、現在建設中の工場、九州福岡工場建設、既存工場の増強を合わせ、約 1,700 億円超の投資となる見込みです。

九州福岡工場について

新工場は、需要が拡大するスキンケア商品の生産を担う拠点として、国際規格 ISO22716 に準拠し、高品質で安心・安全な商品を生み出します。次世代型工場として、IoTなどの最先端の技術や最新の設備を活用しイノベーションを生み出していきます。また、当社の強みであるこれまで培ったものづくりの技術、匠の技を継承し、高い生産性と人に優しい工場を実現します。BCP 対応を可能としながら、周囲の山々や河川と調和し、環境に配慮した工場をめざします。



【九州福岡工場(仮称)イメージ図】

九州福岡工場の概要について

名称	九州福岡工場(仮称)
建設予定地	福岡県久留米市(「久留米・うきは工業団地」内)
土地面積	約 9.7 万㎡
建築面積	未定
階数	未定
生産品目	国内外向けスキンケア製品
生産能力	1.4 億個
投資規模	約 400～500 億円
着工時期	2020 年中
稼働時期	2021 年中

※上記は計画段階のものであり、内容等に変更の可能性があります。

〈参考資料〉

当社における各工場の概要と主な担当製品一覧(※2019年1月現在)

【日本 6 工場】

工場(カッコ内は設立年)	所在地	生産担当分野(担当製品)
掛川工場 (1975)	静岡県掛川市	メイクアップ製品・ヒアルロン酸等のマザー工場 (ファンデーション、口紅、アイシャドー等)
大阪工場 (1939)	大阪府大阪市	スキンケア製品等のマザー工場 (洗淨料、化粧水、乳液、クリーム、ヘア、ボディ ー等)
久喜工場 (1983)	埼玉県久喜市	パーソナルケア製品、サンケア製品のマザー工 場(シャンプー、リンス、日焼け止め等)
那須工場(2019年予定)	栃木県大田原市	需要が拡大するスキンケア製品を支える工場
大阪新工場(仮称:2020年予定)	大阪府茨木市	
九州福岡工場(仮称:2021年予定)	福岡県久留米市	

【海外 8 工場】

工場(カッコ内は設立年)	所在地	生産担当分野(担当製品)
資生堂アメリカイーストウインザー 工場(1998)	アメリカ ニュージャージー州	グローバル製品(スキンケア)の生産
資生堂インターナショナルフランス ジアン工場(1991)	フランス ジアン市	グローバル製品、ポーテプレステージインターナ ショナル(フレグランス)
資生堂インターナショナルフランス バル・ド・ロワール工場(1999)	フランス オルム市	グローバル製品、ポーテプレステージインターナ ショナル(スキンケア)
資生堂麗源化粧品有限公司 (1993)	中国 北京市	域内向け製品(スキンケア・メイクアップ)の生産
資生堂 中信化粧品有限公司 (1999)	中国 上海市	域内向け製品(スキンケア・メイクアップ)の生産
上海華妮透明美容香皂有限公司 (2011)	中国 上海市	域内向け製品
台湾資生堂 新竹工場(2016)	台湾 新竹縣	域内向け製品(スキンケア・メイクアップ)とアセア ン向けメイクアップの生産
資生堂ベトナム ベトナム工場(2010)	ベトナム ドンナイ省 ビエンホア市	日本およびアジア向け製品(スキンケア)の生産